

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 23 年 7 月 28 日 (2011.7.28)

【公表番号】特表 2010-530702 (P2010-530702A)
 【公表日】平成 22 年 9 月 9 日 (2010.9.9)
 【年通号数】公開・登録公報 2010-036
 【出願番号】特願 2010-513120 (P2010-513120)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 7/26 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 7/13 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 6 月 13 日 (2011.6.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ステレオスコピックコンテンツの区間情報を含むステレオスコピックビデオメディア情報の入力を受けるステップと、

前記ステレオスコピックビデオメディア情報を保存するためのビデオメディア情報領域を含むファイル構造に、前記ステレオスコピックビデオメディア情報を保存するステップと

を含むことを特徴とするステレオスコピックコンテンツの保存方法。

【請求項 2】

前記ファイル構造が、

前記ステレオスコピックコンテンツを保存するためのコンテンツ領域をさらに含むことを特徴とする請求項 1 に記載のステレオスコピックコンテンツの保存方法。

【請求項 3】

前記ステレオスコピックコンテンツに対するステレオスコピックカメラおよびディスプレイ情報の入力を受けるステップと、

前記ステレオスコピックカメラおよびディスプレイ情報を保存するためのカメラおよびディスプレイ情報領域をさらに含む前記ファイル構造に、前記ステレオスコピックカメラおよびディスプレイ情報を保存するステップと

をさらに含むことを特徴とする請求項 1 に記載のステレオスコピックコンテンツの保存方法。

【請求項 4】

前記ステレオスコピックビデオメディア情報が、

前記ステレオスコピックコンテンツに対するステレオスコピック映像構成情報をさらに含むことを特徴とする請求項 1 に記載のステレオスコピックコンテンツの保存方法。

【請求項 5】

前記ステレオスコピック映像構成情報が、

前記ステレオスコピックコンテンツを構成する映像の構成方法に応じてサイドバイサイド (side by side)、フレームシーケンシャル (frame sequential) および左右ビューシーケンス (left/right view sequence) を含むタイプに分類された情報を含むことを特徴とする請求項 4 に記載のステレオスコピックコンテンツの保存方法。

【請求項 6】

前記ステレオスコピックビデオメディア情報が、

ステレオスコピック区間からモノスコピック区間に変更される場合、およびモノスコピック区間からステレオスコピック区間に変更される場合の区間の数を表示する情報を含むことを特徴とする請求項 1 に記載のステレオスコピックコンテンツの保存方法。

【請求項 7】

前記ステレオスコピックビデオメディア情報が、

連続するモノスコピックまたはステレオスコピックサンプルの数をカウントする情報を含むことを特徴とする請求項 1 に記載のステレオスコピックコンテンツの保存方法。

【請求項 8】

前記ステレオスコピックビデオメディア情報が、

連続するモノスコピックまたはステレオスコピック開始サンプルの数をカウントする情報を含むことを特徴とする請求項 1 に記載のステレオスコピックコンテンツの保存方法。

【請求項 9】

前記ステレオスコピックビデオメディア情報が、

現在のサンプルがステレオスコピックであるか否かを表示する情報を含むことを特徴とする請求項 1 に記載のステレオスコピックコンテンツの保存方法。

【請求項 10】

前記ステレオスコピックカメラおよびディスプレイ情報が、

ディスプレイパラメータが存在するか否かに関する情報、カメラパラメータが存在するか否かに関する情報、カメラ移動情報、レンズからイメージ面までの距離情報、ベースラインから収束点 (convergence point) までの距離情報、およびカメラの配列情報のうち、何れか 1 つ以上を含むことを特徴とする請求項 3 に記載のステレオスコピックコンテンツの保存方法。

【請求項 11】

前記ステレオスコピックカメラおよびディスプレイ情報が、

左右の映像間の最大視差または最小視差情報を含むことを特徴とする請求項 3 に記載のステレオスコピックコンテンツの保存方法。

【請求項 12】

前記ファイル構造が

ISO ベースメディアファイルフォーマットに基づいた構造であることを特徴とする請求項 1 に記載のステレオスコピックコンテンツの保存方法。

【請求項 13】

前記ステレオスコピックカメラおよびディスプレイ情報が、

ステレオスコピック区間のオフセットおよび長さ情報を保存するアイテムロケーションボックス (item location box) を参照するための前記ステレオスコピック区間の識別情報を含むことを特徴とする請求項 12 に記載のステレオスコピックコンテンツの保存方法。

。